

市道「木落線」について



湯浅 正司

12月末で終掘するという事になっています。砕石業者の方たちが終掘後の景観修復のため3500万円程度積立しており、今後も積み立てていただき、県と協力して28年の終掘を実現したいと考えています。

吉良商工観光課長 スキー場跡地

湯浅 古くなったU字溝のため、草木が詰まり雨水が道路に溢れ、災害の危険性がある。U字溝の布設替え又は維持管理の予算付けはあるのか。

伊藤建設課長

現在3000ミリのU字溝が布設してあり、法面の土砂が溜まり、枯葉・枯れ草が詰まっている状態です。梅雨前に職員でも側溝の掃除をやっており、区役で側溝さらえや草刈等をされていると聞いています。地元での管理は検討しなければなりません。基本としては、地元の方たちと建設課職員との連携で維持管理を続けていきたいと思えます。

世界遺産登録に向けて

湯浅

採石場、スキー場跡地、百姓広場の今後の対処はどうするのか。

渡辺企画振興課長

採石場については、事業者・旧阿蘇町・車帰区の3者間で協定が結ばれており、28年



市道木落線

は草原に戻し、地形を活かしたコンサート等のイベントが出来る場所として整備したい考えです。撤去は来年度以降を考えています。百姓広場の建物については、22年度に取り壊す予定ですが、補助事業で建てられたものなので、阿蘇地域振興局と協議を行なっているとあります。

阿蘇の観光について



五嶋 義行

五嶋 阿蘇市の観光資源は、景観、温泉、水、人情と色々あると思うが、今回はいくつかの観光資源について担当課長に尋ねたい。

まず狩尾の扇について。

吉良商工観光課長 狩尾3区の扇

については、阿蘇市の観光素材として活用していきたいと思えます。支援方法については、10月中に現地を見て検討したいと考えています。

五嶋 火口周辺のマウントカー

ロードは現在使われていないが、オフロードカー（四輪駆動車）の有料道路にしてはどうか。

商工観光課長 オフロードカーの

通行については離合場所がなく、環境的にも今はエコの時代ですので、現状にそぐわないのではないかと思えます。

五嶋 草千里の池の水が減ってきて

いるが、その対策は。

商工観光課長 昔は多くの牛馬が

が溜まっていたと考えられます。当



水が少なくなっている草千里の池

時の詳しい方の話によると、トラクターで踏み固めたこともあるということでした。市としては、環境省や地元牧野組合と協議した中で、今年度、環境省の事業（牧野カルテ）で実態・原因等を把握し、対策を立てる予定です。

五嶋 スキー場跡地について。
商工観光課長 リフトを撤去し、

スキー場から杵島岳の裏までの一帯を再度草原化していきたいと考えています。

県下ナンバーワンの観光を目指せ

山内 憲一



山内 リーマンショック以降、我が国の経済は予想を遥かに超え悪化したと言われているが、本市の観光入込客、宿泊の状況はどうか。

吉良商工観光課長 平成20年入込客506万9千人、宿泊客85万9千人で、平成19年と比較するとそれぞれ伸びています。

山内 旧阿蘇町で対比すると、百万人を目指した時代の70%に過ぎないと思うが、減った原因は。

商工観光課長 減少した原因は旅行及び宿泊形態の変化であり、修学・団体旅行が激変し、グループ・家族旅行が主流となりました。円高による外国人の入込も激変しています。

山内 合宿、アウトドア、農業体験を生かすべきと思う。そのためには、アピカ周辺を総合スポーツ公園とし、今の施設にサッカー場3面と三ツ塚周遊の道路を整備してはどうか。

商工観光課長 大きい施設は難しいと思いますが、何らかの措置は必

要と思います。

山内 入湯税はどれくらいか。

商工観光課長 ここ3年平均で5千万円くらいです。組合への助成金は1200万円であり、入湯税の22%程度です。

山内 黒川温泉で有名な南小国町は、全額を助成していると聞く。入湯税を全額助成してはどうか。

商工観光課長 財政課、旅館組合等と協議し検討します。

山内 基幹産業である観光予算が2.1%、2億9千万円程度であるがどう思うか。

商工観光課長 12月には来年度予算査定もありますので、事業内容を精査し予算獲得に努めます。



北外輪から望む市内

中通小嵐山周辺の今後の整備計画は

井手 明廣



井手 平成23年には新幹線が開通し幹線道路の工事も一応完了するが、地域の活性化のため小嵐山周辺の今後の整備は。特にツツジ、山桜など植栽の助成はないのか。また、古くなったトイレの改修計画が以前にあったが、その後はどうなったのか。

坂梨総務部長 市の「人づくり・地域づくり事業」があるので、企画振興課に相談すれば植栽等の道も開けてくると思います。

吉良商工観光課長 小嵐山の開発について、トイレも重要になると思いますが、予算を観光課で組むことは厳しいものがあると思います。

道路整備について

井手 白粧原から小嵐山までの池田赤溝線の改修は、いつ頃になるのか。

伊藤建設課長 幹線道路として重要な路線と認識しており、東西線が終わり次第、平成24年度以降に南北

線の工事採択を受け実現させたいと思っています。

井手 道目木線の舗装工事はいつになるのか。

建設課長 ここ数年のうちに言う計画をしています。

新型インフルエンザについて

井手 新型インフルエンザが大流行し緊急事態が発生したら、市はどのような対策を考えているのか。

江藤市民部長 市内に15の病院・医院の診療機関があり、1日最大170人から200人まで診療できます。また、土・日・祝日についても温泉病院、中央病院、それに在宅医で対応できると思います。



小嵐山公園